（様式３）

**二国間交流事業共同研究**

**令和5（2023）年度実施報告書**

令和　　年　　月　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

|  |
| --- |
| [日本側代表者所属機関・部局] |
| 　 |
| [職・氏名] |
| 　 |
| [課題番号] |
| JPJSBP |  |

1. 事業名　相手国：　　　　　　　　（振興会対応機関：　　　　　　　　　　　）との共同研究
2. 研究課題名

（和文）

（英文）

1. 共同研究実施期間　　　年　　月　　日 ～ 　　年　　月　　日 （　　年　　ヶ月）
2. 相手国側代表者（所属機関名・職名・氏名【全て英文】）

1. 当該年度実施状況

|  |
| --- |
| * 当該年度実施計画書の「当該年度実施計画の概要」の内容と対応させつつ､当該年度の実施状況を簡潔に記載してください。
* 実施計画書に記載した「日本側参加者の第三国への出張」を変更した場合には、その出張用務（事務取扱の手引4-3-1を参照、例：学会発表、フィールドワーク）と実施による効果を記載してください。なお、「日本側参加者の第三国への出張」の新規追加は振興会の事前の承認が必要です。
* 委託費総額の50％に相当する額を超える費目間流用については、その理由と費目の内訳を変更しても計画の遂行に支障がないと考えた理由を記載してください。
 |

1. 本事業に対する要望

（個人情報にかかるチェック項目です。以下の内容を必ず確認し、貴機関において適切に管理いただき、□を✓に更新したうえでご提出ください。）

[ ]  本事業に係る個人情報を適切に管理し、また報告書類に記載の個人情報については、本人の同意を得るなど必要な手続きを経た上で振興会へ提出しています。

＜備考＞

1. この報告書は､令和6年4月末日までに所属機関事務連絡担当者を通じてメールにて提出してください。
2. 提出の際には、様式Bの下記シートを更新の上、併せて提出してください。

B1(1)シート　　　日本側参加者リスト B1(2)シート　　　相手国側参加者リスト

B1(3)シート　 派遣・受入実績 B1(4)シート 研究発表実績

1. 適宜記入欄を拡大して構いません。フォントの指定は特にありません。